

ヘルスケアプランナー検定



一般社団法人ヘルスケアプランナー検定協会

ヘルスケアプランナー検定とは？

少子高齢化時代を迎え、医療制度や介護保険制度が変わる中で、国民一人ひとりが健康・医療・介護に対する関心を積極的に高め、自ら進んで自分や家族の健康維持に取り組むことが求められる時代になってきました。

ヘルスケアプランナー検定は、一般社団法人ヘルスケアプランナー検定協会が実施する健康や病気などに関する知識を学ぶ検定です。家族の健康管理・医療資格者などとのコミュニケーション、皆の健康維持・管理・助言を行うことができる人材の育成を目指します。ホームヘルスケアプランナー、ヘルスケアプランナーの2つの段階があり、一般の方や医療・福祉・介護の専門家など業界に関わらず幅広い層の方を対象としています。

ホームヘルスケアプランナー

健康の概念や健康診断の検査値の見方、薬、福祉・介護などの基本的な知識を学びます。

自身や家族の健康管理、介護などのために必要な基本的な知識を持った人材を育成します。

こんな方が受験しています

高校生、大学生、専門学校生、ヘルパー、医療や介護に関わる方、会社員、主婦など

試験範囲：第1、3、4章

年3回実施

ヘルスケアプランナー

基本的な健康などの知識に加え、人体の構造や病気などを学びます。

地域包括ケアシステムに関わる多職種とのコミュニケーションが円滑にできる人材の育成を目指しています。

こんな方が受験しています

ケアマネージャー、看護師、保育士、臨床検査技師、管理栄養士、医療事務、教員、地方公務員、介護福祉士、健康関連の会社員など

試験範囲：第1～4章

3年ごとに更新

年3回実施

※認定証作成のため、ヘルスケアプランナー合格者の方には顔写真をご郵送いただきます。

ヘルスケアプランナー 公式テキスト



公式サイト、Amazonからご購入いただけます。

試験範囲

ヘルスケアプランナーの取得に向けた学習には、株式会社ドクターズプラザが発行する「ヘルスケアプランナー教本」をご利用ください。ホームヘルスケアプランナー検定の試験範囲は第1・3・4章、ヘルスケアプランナー検定の試験範囲は第1～4章です。

第1章 健康とは

日本人の健康状態、健康診断、注意すべき症状と応急手当、医療を知ろう

第2章 病気とは

がん（悪性新生物・腫瘍）、循環器の病気、脳血管の病気、呼吸器の病気、消化器の病気、肝胆膵の病気、腎臓の病気、代謝・内分泌の病気、血液の病気、アレルギー、感染症、心の病気、認知症

第3章 薬の知識

薬とは（医薬品総論）、医薬品開発の現況と革新的医薬品創出、地域包括ケアにおける薬の適正使用

第4章 福祉

福祉の考え方、社会が支える仕組み

合格者の声



健康診断の意義を知ることで、単純に検査をして終わるだけでなく、今後の健康管理・維持に努めることができると思います。
(会社員・ホームヘルスケアプランナー)



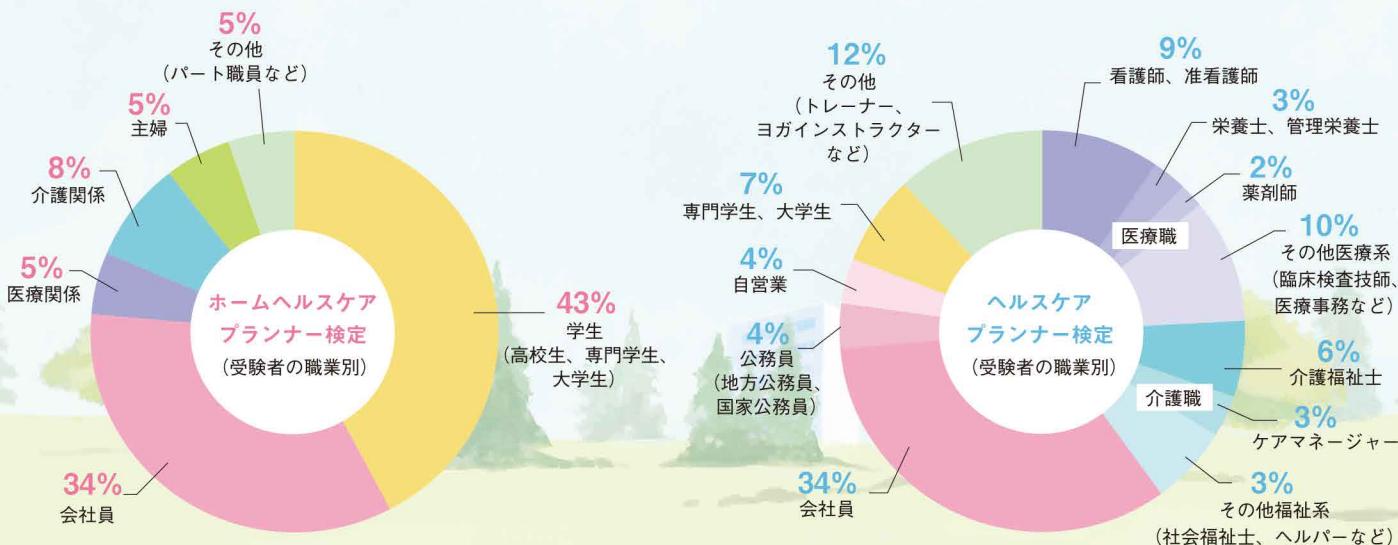
介護施設にて、利用者の変化にいち早く気付けるようになりました。
(介護福祉士・ヘルスケアプランナー)



検定の試験範囲とは異なる分野でも楽しみながら学習を継続でき、将来役立つ知識になると生徒たちと感じています。
(教師・ホームヘルスケアプランナー〔授業の一環として受験〕)



ホームヘルスケアプランナーの内容は、日常でも「あるある」と思って勉強していましたが、ヘルスケアプランナーではさらに奥深く勉強することができました。
(医療事務・ヘルスケアプランナー)



各分野の専門家と、医療・福祉の現場の声をかたちにしました

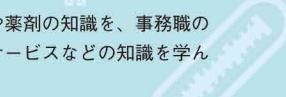
各分野の専門家が特に学んでほしいと思う項目を掲載しています。

また、教本を制作するにあたり、地域包括ケアに関わる医療関係者(パラメディカル)や介護関係のさまざまな職種の方にアンケートを行い、その意見を取り入れています。

医療職の声



介護職の方は病気や薬剤の知識を、事務職の方は検査、保険、サービスなどの知識を学んでほしい。

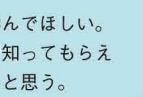


介護職の方には、薬を内服させるにあたっての注意点、事務職の方には、疾患と主な薬が結びつくよう、学んでほしい。

介護職の声



医療職の方にも介護保険制度を学んでほしい。施設の種類や在宅サービスなどを知ってもらえると、より連携が取りやすくなると思う。

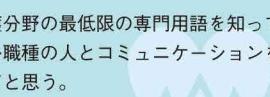


事務職の方には認知症に対する理解を深めてほしい。

事務職の声



医療分野、介護分野の最低限の専門用語を知っておくことが、多職種の人とコミュニケーションを図る上で必要だと思う。



医療職の方には専門知識をより分かりやすく伝えることが必要だと思う。

在宅通信検定

郵送された試験問題を約1週間以内に解答し、返送する試験方法です。

事前に決められた期間に願書を提出する必要があります。

受験者は、問題に取り組む日時や場所を、自己管理の下で決めることができます。

合格ライン
正答率
8割以上

出題形式

全100問・選択問題／約1週間以内に解答し、当団体へ返送

01

願書の作成

願書（PDF）をダウンロードし、必須事項を記入します。
※ウェブサイトのフォームからのお申し込みも受け付けしております。

02

検定料のお支払い

郵便局（ゆうちょ銀行）の指定口座に検定料を振り込みます。

03

願書と必要書類の郵送

受付期間中に当団体へお送りください。（当日消印有効）

04

検定受験と解答の返送

検定問題一式が郵送されます。期間内に解答し、期日までに当団体へご郵送ください。（当日消印有効）

05

結果通知

期日から2週間～1ヶ月程度で、結果通知が届きます。

検定料

ホームヘルスケアプランナー検定 10,000円+税

ヘルスケアプランナー検定 15,000円+税

オンライン受験（e-検定）

インターネットに接続できる環境にあるパソコンがあれば、どこでも受験することができます（スマートフォン、タブレットでの受験には対応しておりません）。

試験期間中であれば、いつでもご希望の日をお選びいただくことができます。

合格ライン
正答率
7割以上

出題形式

全50問・選択問題／試験時間90分

01

受験者IDの取得

JJSのサイトで「JJS-ID」を取得します。
※e-検定は株式会社ジェイ・ジェイ・エスに委託しております。
<http://www.jjstc.com/jukan/jukan.html>

02

受験申込

お申し込み当日が受験日となります。

03

検定料のお支払い

クレジットカードの場合はオンライン決済、銀行振り込みの場合は事前のお振込みが必要です。

04

検定申込

検定をお申し込みいただきます。

05

検定受験

確認書に記載のオンライン試験専用URLにアクセスして受験します。当日の24時までに受験を終了してください。受験終了後、合否結果が画面に表示されます。

06

資格認定状の郵送

当団体から認定状を郵送いたします。

検定料

ホームヘルスケアプランナー検定 5,000円+税

ヘルスケアプランナー検定 10,000円+税

一般社団法人 ヘルスケアプランナー検定協会

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-3-20 いちご四谷四丁目ビル11階

TEL 03-6457-8034 / FAX 03-6457-8104

<https://www.healthcareplanner.or.jp/>

運営事務局：株式会社ドクターズプラザ

